



# おぐに議会だより

第21号

平成27年11月10日

○9月定例会で決算を認定!

○町政を問う(一般質問)

## 条例の改正 平成27年9月定例議会 平成27年9月10日～

- 個人情報保護条例の一部改正 …マイナンバー法に伴い特定個人情報の内容などを改正
- 手数料条例の一部改正 …マイナンバー法に伴い再交付の手数料を規定するもの
- 商工業資金利子補給条例の一部改正 …設備資金融資の期間を延長するもの

## 決算認定

- 平成26年度一般会計歳入歳出決算認定について
- 平成26年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成26年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成26年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成26年度地方改善住宅新築資金等貸付金特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成26年度坂本善三美術館特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成26年度簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成26年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 平成26年度水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

## 報告

- 財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

## 専決承認

- 平成27年度一般会計補正予算(第4号)の専決処分事項の承認について

## 陳情

- ダム作業道路を利用し避難道として延長を求める陳情について



陳情箇所視察

## 委員発議

- 議会会議規則の一部改正 …出産による欠席届の提出を追加するもの
- 議会傍聴規則の一部改正 …傍聴時の杖の持ち込み禁止を削除するもの

## 補正予算

- 平成27年度一般会計補正予算(第5号)について
  - 財調基金積立70,000千円、地熱・バイオマス計画委託料20,000千円、マイナンバー制度4,880千円、鍋ヶ滝駐車場設計委託3,000千円、二酸化炭素抑制対策補助29,470千円、道路維持3,500千円、小学校遊具、ナイター施設12,050千円、災害復旧46,700千円など
- 平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
  - 医療交付金、療養給付負担金の返還など
- 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号)について
  - 介護給付費並びに地域支援事業の返還の減額など

# 採決結果一覧表

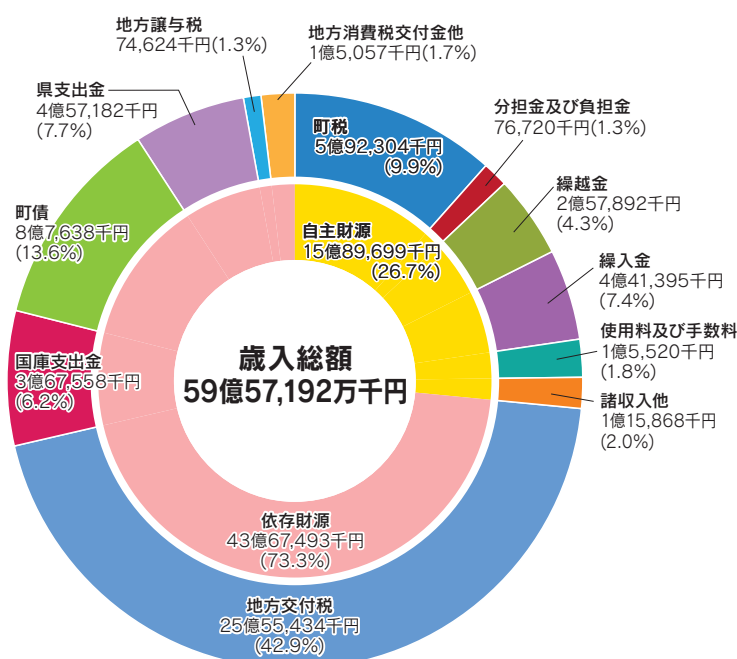
議案番号	事件名	採決結果	穴井	大塚	北里	高村	児玉	時松	穴見	松崎	熊谷	時松	松本
			帝史	英博	勝義	祝次	智博	唯一	俊一	博行	昭弘	明雄	
承認第5号	平成27年度一般会計補正予算専決	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案47号	個人情報保護条例の一部改正	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案48号	手数料条例の一部改正	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案49号	商工業資金利子補給条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案50号	平成27年度一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案51号	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案52号	平成27年度介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定1号	平成26年度一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
認定2号	平成26年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定3号	平成26年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定4号	平成26年度後期高齢者特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定5号	平成26年度地方改善住宅新築資金等等貸付金特別会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定6号	平成26年度坂本善三特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
認定7号	平成26年度簡易水道特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定8号	平成26年度棒葉集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定9号	平成26年度水道事業会計利益の処分及び決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第2号	ダム作業道路を利用し避難道として延長を求める陳情	付託	総務文教福祉常任委員会に付託										
発委第2号	議会会議規則の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第3号	議会傍聴規則の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

条例・補正予算・決算案件など

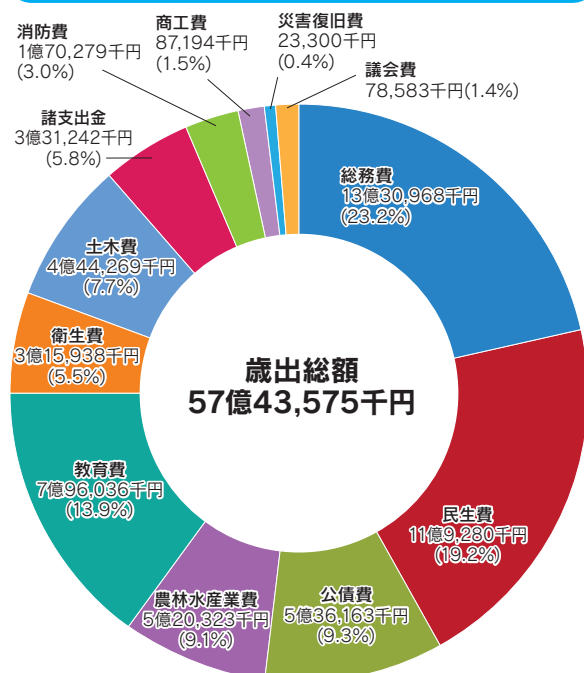
## 平成26年度決算

平成26年度の一般会計決算が、9月定例会議で認定されました。

一般会計：歳入総額の状況



一般会計：歳出総額(目的別)の状況



# 平成26年度 小国町水道事業会計

区 分	収入決算額	支出決算額	差引額
上水道事業	1億 679万円	8822万円	1857万円
簡易水道事業	3383万円	3827万円	△444万円
合 計	1億 4062万円	1億 2649万円	1413万円

区 分	25年度	26年度	対前年比較
経営収益	1億 2397万円	1億 3198万円	801万円
経営費用	1億 2620万円	1億 2370万円	△250万円
経営利益	△223万円	828万円	1051万円
当年度純利益	△223万円	828万円	1051万円

## 監査委員報告

水道事業会計では、収支では当年度利益は828万円、前年対比1051万円増収。これは公営企業会計制度の改正による長期前受金戻入の増加によるものである。給水収益は前年対比△629万円下回った。収益面においては、水道管敷設替え及び漏水対策を行い有収率を回復させ、経費の削減に努める事が必要である。

今後2年程度は配水管敷設替え工事により借入残も増加する、経営効率化に向け一層の努力が必要である。

# 特別会計

区 分	歳 入	歳 出	収 支 額	歳出対前年比
国民健康保険	11億 5526万円	11億 3636万円	1890万円	△0.4%
介護保険	9億 6111万円	9億 4485万円	1626万円	0.7%
後期高齢者医療	1億 0150万円	9696万円	454万円	0.2%
地方改善施設 住宅新築資金等 貸付金	62万円	62万円	0円	—
坂本善三美術館	1294万円	1294万円	0円	3.4%
簡易水道	752万円	729万円	23万円	△4.7%
農業集落 排水事業	1億 4491万円	1億 4154万円	337万円	1.3%
特別会計総額	23億 8385万円	23億 4055万円	4330万円	0.1%

## 監査委員報告

国民健康保険の歳出では、前年対比△508万円の減である。健康増進による医療費の削減、収入未済額が約2403万円あり、他より突出している、自主財源である保険税の確保が必要である。

介護保険歳出は、前年と比較して645万円増額となっている、年々増加傾向にある。介護保険も後期高齢者医療も高齢者の健康増進に努め、病院や施設利用に頼らない、健康の町づくりに急務である。

坂本善三美術館の入館者については、ほぼ横ばい状態である。今後も入館者増につながる企画等に取り組んで欲しい。

農業集落排水事業の歳出では、前年対比182万円の増である。さらなる水洗化加入率の増加をはかるとともに、収納率の一層の向上を図る必要が有る。



## 子ども医療費助成の 拡充を

児玉 智博

【町長】人口問題は最重要事項と位置づけているが、この問題には様々な課題がある。子育て支援、少子化対策は数ある重要事項のひとつと位置づける。

【町長】人口問題は最重要事項と位置づけているが、この問題には様々な課題がある。子育て支援、少子化対策は数ある重要事項のひとつと位置づける。

【町長】財源など総合的に判断して行かなければならない。地方創生の中で人口問題は大変重要で、子育てのソフト面を考える事も重要なので、執行部でも検討し

### 熊本県内市町村の子ども医療費助成制度の実施状況 H27.4.1現在

就学前	0	
小学生	3年生	熊本市 荒尾市 上天草市
	6年生	宇土市 宇城市 合志市 湯前町 八代市
中学生	28	美里町 玉名市 南関町 菊池市 大津町
		菊陽町 阿蘇市 南小国町 小国町
		高森町 西原村 御船町 嘉島町 益城町
		甲佐町 氷川町 水俣市 津奈木町
		人吉市 錦町 あさぎり町 多良木町
		水上村 相良村 山江村 天草市 苓北町
		長洲町
高校生	9	山鹿市 和水町 芦北町 五木村 産山村
		南阿蘇村 球磨村 山都町 玉東町

2015年9月17日 本会議 日本共産党 児玉智博/熊本県健康福祉部子ども未来課資料より児玉智博事務所作成

ていきたい。議会でも話題にして頂ければ。

【町長】市町村が厳しいなか、住民のために助成している事を理解してもらえよう要望していきたい。

【町長】市町村が厳しいなか、住民のために助成している事を理解してもらえよう要望していきたい。

【町長】市町村が厳しいなか、住民のために助成している事を理解してもらえよう要望していきたい。

【町長】市町村が厳しいなか、住民のために助成している事を理解してもらえよう要望していきたい。



## 小国町特産品の将来を

熊谷 博行

【町長】この部分については大きな課題であると認識している。

町としては、新規就農者対策ほかいろいろな施策を講じているが、まだ十分ではないところもある。今後この分について地方創生の部分で、町民の方がその中で仕事の観点からも農業、林業、しっかりと生活ができることが幸せな生活を送れることにつながる。

【町長】この部分については大きな課題であると認識している。

町としては、新規就農者対策ほかいろいろな施策を講じているが、まだ十分ではないところもある。今後この分について地方創生の部分で、町民の方がその中で仕事の観点からも農業、林業、しっかりと生活ができることが幸せな生活を送れることにつながる。



ジャージー牛乳製品

【町長】正式な検討会という枠組みで協議は行なっていない。小国の産業はジャージー牛乳がありますねと、よその方からも言われることは多い。この部分を町としても伸ばして生きたいという思いはしっかりとある。

【町長】正式な検討会という枠組みで協議は行なっていない。小国の産業はジャージー牛乳がありますねと、よその方からも言われることは多い。この部分を町としても伸ばして生きたいという思いはしっかりとある。



## 一次産業である農林業について問う。

高村 祝次

【町長】環境モデル都市計画も農林業がよくなるなければ人口減に繋がるかは疑問。

林業については、一人親方の高齢化、雑材不足、解決策としては一人親方等の法人化、組織化をし、機械導入しなければ厳しい。林野労働者に利益がでる仕組み作り及び林道補助金等、国への要請が必要であると考える。

【町長】林地残材、未利用材の有効利用、町外材は念頭におかない。関係団体と行政も一体となりこの課題に取り組んでいく。

【町長】農業分野について、牛乳処理場の懸案の他、農家後継者がいない理由は、食糧の大切さの国民意識の欠如がある。町には耕作放棄地があり、後継者にどのような施策をもって解消していくかを伺う。

【町長】ジャージー牛乳を町のブランド化にすること。小国酪農振興会、町、JAとの間で協議し町を伸ばしていきたい。農地中間管理機構の創設(国)や日本型直接

支払制度等を最大限にいかして解消したい。

新規就農者、親元就農、地方創生等人口減について取組んでいく。

【町長】一次産業が良くならなければ小国町の人口減に繋がらない。椎茸については、生産者にたいする後押しをすべきであり、町の施策が必用。

【町長】様々な角度から議論をしていきたい。

【町長】小国郷酪農組合を立ち上げたということを申し上げておきます。



## 働きたいお母さんのために

大塚 英博

【町長】園宮原保育園の0才から2才の園児の急激な増加についての対応については？また子供・子育て支援としての将来に向けての保育園の建設について。それから国が法制化した幼保連系型認定こども園の設置について質問する。

【保育園長】0歳児を入れる為には、職員を少し増やさないと受け入れができない状況。現在は2名を一時預かり保育の担当にしている。

【町長】保育園の建設については、これから検討していきたい。これからの方針を示していきたい。

【保育園長】3才未満児の保育の為には家庭的保育、小規模保育事業所などあればと考えている。

【町長】現在の介護施設の入所待ちの現状と在宅介護の増加に対する対策を考えているか、介護予防としてグラウンドゴルフを取り入れて頂けないか。

【福祉課長】介護保険料の第一階層の保険料の軽減措置が受けられるようになってきている。グラウン

ドゴルフは、高齢者の健康づくりにおいて広まっている。

【課長】第三駐車場を計画している。大字協議会、三八七会、地域の方と町の担当課、町長を含めて定期的に課題等の確認をしながら、運営をしていく。新たな観光資源化に向けての調査・計画と、小国町の従来の施設、新たな施設を結びつける計画を中長期で考えて行きたい。



宮原保育園



## 健康保険の算定基準の見直しについて

時松 昭弘

【町長】健康保険の算定基準は、資産割を含めて所得、平等、均等割から算定しているが固定資産税と国保の資産割、これは税の二重課税ではないか？ 協会健保には資産割はないが資産割の軽減措置を図つたらどうか。

【課長】ご指摘の通りだと思えますが資産割を除くと他の基準の、見直しをしなければならぬ。低所得者に配慮しておりこの方式をとっている。

【町長】他の自治体に資産があり、また相続名義変更をしてない方は、対象となつてない為国保の資産割には入らない事となつている。今後、県の国保会計一元化になるが、他町村状況を把握して対処してほしい。

【町長】現時点では見直す思いはないが、現状の把握し、他町村等を調査して行きたいと思う。

【町長】今回の決算で、国保会計で不能欠損処理がなされたが、税の公平負担が原則であり慎重に取り図つてほしい。



小国公立病院

## 今後の町づくりについて

【町長】執行部も慎重対応をしているが、残念な結果になった。【町長】今後はしっかりと取り組んでもらいたい。

【町長】2040年、4000人を切る状況が創生会議の中で出ているが、どう考えているか。

【町長】子育て支援、若年層の流出、移住等に力を入れたい。【町長】創生関連の予算確保が必要だと考える。決死の覚悟で取り組んでほしい。

【町長】国の動き等、早めに取り組み実現していく。



## 災害時におけるドローン活用

松本 明雄

【町長】災害時の情報収集において無線操作により使用できるドローン（無人飛行機）の購入を検討してはどうか。

【町長】湧蓋山の集中豪雨の際、自衛隊のヘリからの映像が参考になり、情報を早めにつかむことが、行政にとって災害を未然に防ぐ最大の効果であると考え。議会の皆様にもご理解をいただき検討していく。

【町長】再度、防犯カメラの必要性を検討したらどうか。

【町長】以前にも質問をしたが、犯罪だけでなく老人の徘徊等にも役にたつと考える。費用の問題もプライベート管理などの問題も規制がしっかり出来れば県から2分の1の補助がでるようなので前向きに検討してはどうか。

【町長】設置場所や何を目的にした設置なのかを町民に対し説明、理解を求めて考えたい。

【町長】鍋ヶ滝の入園時間の延長を検討すべきでは。遠方から来る方や長い渋滞を



ドローン（無線操縦無人機）

【町長】待ち、夏の日の長い時期に4時半まででは、閉園が早すぎると考えるが。【町長】日の長い時期は確かにそうだが、色々な問題もあるので、地元の方々と相談していきたい。



## 小国高校の台湾への修学旅行の推進について

穴井 帝史

【町長】現在、北里大学、北里研究所等のカリキュラムを組み、後は様々に東京を見学すると聞いている。場所をどこにするのかというのは、学校で判断してもらいたい。町がどこが良いというような事はすべきではないと思っている。

ただ、台湾との交流については、町としてもいろんな部分で協力していきたいとは思っている。

【町長】現在、北里大学、北里研究所等のカリキュラムを組み、後は様々に東京を見学すると聞いている。場所をどこにするのかというのは、学校で判断してもらいたい。町がどこが良いというような事はすべきではないと思っている。

【町長】今、現在では技術に難しい部分もあるが町としては将来



県立小国高等学校

的に、町でできたエネルギーを町で消費するというエネルギーの地産地消ができないか、という検討をしていきたいと計画している。

【課長】これから先、電力の小売りが全面的自由化になるので、現在、新電力会社が全国的に出来ており、その中で自治体で立ち上げていく所もあり、そういった事例も参考にしエネルギーの地産地消の検討を重ねていきたい。



## 各種団体に対する運営補助金について

時松 唯一

【町長】今回決算において全員協議会で慎重審議をした。自立していくのが本来の姿ではあるが、事柄によって議論のなかで深めていきたい。

【総務課長】類似町村では、嘉島町、荅北町等は条件的に比較にならない。決算表からは読み取れない状況である。

【町長】早めに予算協議をし、3月迄に綿密にやっていく。

【町長】早めに予算協議をし、3月迄に綿密にやっていく。

【町長】早めに予算協議をし、3月迄に綿密にやっていく。

【町長】早めに予算協議をし、3月迄に綿密にやっていく。

【町長】早めに予算協議をし、3月迄に綿密にやっていく。

となり、町長、議員、元議員、元職員が役員であることに關しての考えは。

【町長】他町村では首長が会長を兼ねているところがある。法的問題は無い。

【町長】美術館は町に必要な部分であり続けていく。

【教育長】学校教育法、指導要領、教育課程が明確であり、授業数の問題もある。

【情報課長】アンケートはとる。

【町長】アンケートはとる。

【町長】アンケートはとる。

【町長】アンケートはとる。





## 歴史的遺産と町の歩みを後世に伝える 歴史資料館の検討を

北里 勝義

【町長】必要と思っているが、長期的な展望で検討しなければなら

【町長】必要と思っているが、長期的な展望で検討しなければなら



若宮神社能面 H27.3指定

【町長】必要と思っているが、長期的な展望で検討しなければなら

### 第4回臨時議会 平成27年8月6日

- 平成27年度一般会計補正予算 ……バドミントン全国大会出場旅費

全員賛成  
により議決

### 第5回臨時議会 平成27年10月14日

- 平成27年度一般会計補正予算 ……台風による災害復旧工事他

賛成多数  
により議決

**反対討論** 除草作業等委託料について、作業が出来ていない箇所がある中での減額補正はおかしい。(高村議員)

- 工事請負契約の承認について
  - 工事名……………町道明里線上部工設置工事
  - 請負業者名…株式会社 肥後建設社
  - 請負金額………108,540,000円

全員賛成  
により議決

### 第1回産業常任委員会 平成27年10月2日

- ゆうステーション周辺整備計画の進捗状況について
- 有害鳥獣駆除対策について

### 第1回総務文教福祉常任委員会 平成27年10月14日

- 「ダム作業道路を利用し避難道として延長を求める陳情」について現状把握と分析・検討を行った。
- 医療費無償化拡大ほか(子育て支援など少子化対策)について方向性を討議した。

# 議員の研修と勉強会

議員の質の向上、それぞれの役割を果たすため、研修に参加。また、自主的に勉強会を開催しています。

## ◆熊本県町村議会正副議長研修

8月4日、「これからの町村議会」と題し、熊本県自治会館で町村正副議長の研修が行われました。講師は新潟県立大学の田口和弘氏で、町村議会実態調査結果の分析から地方創生を考えるとの演題でお話がありました。



## ◆熊本県町村新議員研修

8月20日、熊本県自治会館で町村新議員研修が行われました。講師は県議長会事務局長の古家陽介氏で、議会制度についてのお話がありました。

## ◆阿蘇市町村議会議員研修

10月6日、阿蘇市で郡市内の議員が参加して研修会が行われました。地方経済研究所の小田正氏が

ら、地方創生のお話があり、各町村の現状や今後の見通し、戦略などについて講話がありました。



## ◆町村議会広報全国研修

10月20日21日に東京で全国議会広報の研修がありました。具体的な広報紙面の作成方法、編集などについての指導、講義がありました。

## ◆熊本県町村議員研修

10月27日、益城町文化会館で町村議員研修が行われました。講師は慶応義塾大学教授の片山善博氏で、「地方議会の課題と活性化策」についてのお話がありました。

## ■勉強会

8月5日勉強会を開催しました。内容は、議会運営の取り決めや今後の討議内容、予定などについて話し合いました。



## ■勉強会と全員協議会

9月4日、前回に引き続き、議会運営の取り決めや阿蘇広域行政事務組合の負担割合についての勉強会を行いました。

午後からは、平成26年度の決算について、全員協議会を開催し、町長、教育長並びに各課長から説明を受けました。次回の勉強会は、11月に行います。



## ◆水上村町有林視察研修

10月13日、議会議員の希望者8名で球磨郡水上村の町有林の視察を行いました。

この町有林は、昭和33年から熊本県と造林してきた山林で、現在小国町の純町有林面積が32.5 ha、熊本県との分収林面積が11.8 haで合計約44.3 haは、上球磨森林組合に委託し、除伐・間伐等の管理をしています。



## 編集後記

私たち広報委員第二回目の議会だよりです。手探りで二回目を発行しましたがどの位の町民の方々に読んで頂いたか、それが一番の不安です。

今議会中の9月18日に安全保障関連法が国会で可決され、日々時代は変化します。10月20日には、環太平洋連携協定(TPP)の合意を国は、発表しました。まさに私たち広報委員が広報の研修会で上京している時でした。今回の研修会で広報への考え方が変わったと思います。回を重ねる毎に町民の方々と融合し愛される「議会だより」にしていきたいものです。

今回より一般質問が一時間になりましたが、議会だよりでは文字数の制限があり、発言した議員から趣旨が伝わらないと指摘があります。次回よりその点は、検討課題です。(熊谷)



### 【発行責任者】

議長 渡邊 誠次

### 【広報委員会】

委員長 熊谷 博行  
副委員長 穴見まち子  
委員 松崎 俊一  
委員 穴井 帝史